

安全衛生委員会議事録（第3回）

日 時	令和5年6月21日（水） 午後1時30分～午後2時30分	
場 所	シルバー人材センター会議室	
出席者	委員長	信田光隆（事務所長）
	委員	村瀬敏之（産業医） 埴原久美子（派遣会員）、飯島尉氏（派遣会員） 大塚みさ子（派遣会員）、鷹羽泰孝（副事務局長） 富田泰弘（衛生管理者）
議事・報告	<p><b>1 あいさつ</b> 新型コロナウイルスの感染者が増えてきているように感じる。5類感染症に移行して感染対策は個人、事業者の判断となったが、従来からの換気や手指消毒等を行うなど各自で対策をお願いしたい。</p> <p><b>2 事故状況について</b> 6月1日に派遣契約をしている運転業務において、バックした際に街灯と接触した事故があり、「後退するときは目視による左右の安全確認を行う」等の指導を行った。5月9日の事故は請負契約であり、大府市事務所の事故扱いとはならないが、類似事故を注意するために資料に掲載した。 ・どちらの事故も通常とは違う行動により起きており、今一度就業の仕様に基づいた勤務を心掛けるように指導した。</p> <p><b>3 梅雨の体調不良に注意！について</b> 梅雨時期は、梅雨前線の停滞により自律神経が乱れる「季節病」「気象病」に掛かりやすくなる。そのため、生活リズムや食事のバランスに注意して自律神経のバランスを整えることが大切であることを紹介した。 ・委員各自の体調管理方法（リフレッシュ方法）を紹介してもらい参考にさせていただいた。</p> <p><b>4 食中毒について</b> 食中毒の菌が活発になる目安は25℃のため、6月から10月に発症数が増加する。そのため、お弁当を持参する場合は涼しい場所で保管するなど対策が必要であることを紹介した。</p>	
	決定事項	今回の議事録をウェブサイトに掲載して広く会員に周知して安全就業に務めていただく。
産業医指導	新型コロナ感染者の症状として、ここ2週間は発熱患者が増えている。感染予防にはワクチン接種が有効であり、9月以降には新しい新型のワクチン接種も予定されている。ワクチンの接種は個人の判断にはなるが、極力、接種することを勧める。	